2015年度日本海洋学会通常総会議事録（案）

日時2015年3月23日13：00～15：00

会場　東京海洋大学品川キャンパス白鷹館1階講義室

出席者　出席92名、委任状233名、計325名

1. 開会：集会担当幹事から学会会則28条の規定による定足数に達しているとの報告があった。
2. 議長選出：武岡会員を議長として選出した。
3. 会長挨拶：日比谷会長

4．大会実行委員長挨拶：横山委員長

5．報告事項

1）会務報告：資料に基づき、2014年度会員異動状況、*Journal of Oceanography、*「海の研究」、JOSニュースレターの発行状況が報告された。

2015年度秋季、2016年度春季および秋季大会の予告、2015年度各賞受賞候補者の選定結果、各賞候補者選考委員会委員の半数改選、各委員会・研究会・支部・WGの活動状況などについて報告があった。奨励論文賞受賞対象を広げた結果、対象論文数が17報に増加したこと、大会運営検討WGが提案をまとめて幹事会および評議員会に提出したこと、広報委員会ならびに海洋観測ガイドライン編集委員会を発足したことが報告された。

２）学界関連報告：詳細は3月発刊のJOSニュースレターに掲載されている。日本学術会議では、10月から23期が始まった。山形会員のアルベールⅠ世メダル受賞、和田会員の日本学士院会員就任、各種関連会議・団体の動向などが報告された。大型研究計画マスタープラン2017年改定に向けて、JpGUの中で大型研究計画検討WGが発足した。

6.　審議事項

１）2014年度事業報告ならびに決算報告について：配布資料に基づき説明があった。

２）2014年度監査報告について：2014年度の会計処理が適切に行われていたことを確認した旨報告があった。監査報告を踏まえ、2014年度事業報告、決算報告、監査報告を承認した。

３）2015年度事業計画ならびに予算案について：配布資料に基づき説明があった後、原案が承認された。

７．その他

植松前学会長から会員への挨拶があった。また、2015年のG7会合において、海洋に関する声明文が各国首脳に手交されることが紹介された。

岡幹事から、春季大会期間中にサッカー大会を開催したことが報告された。今後も継続する予定。

感謝状贈呈式

海洋未来技術研究会の4社へ感謝状を贈呈した。

2015年度　日本海洋学会各賞授賞式

1. 日本海洋学会学会賞：大島慶一郎会員に授与した。

2. 日本海洋学会岡田賞：佐々木克徳会員および田中泰章会員に授与した。

3. 日本海洋学会宇田賞：深澤理郎会員に授与したあと、同会員より挨拶があった。

4. 日本海洋学会日高論文賞：小林大洋会員および橋濱史典会員に授与した。

5. 日本海洋学会奨励論文賞：阿部泰人会員および干場康博会員に授与した。

6. 日本海洋学会環境科学賞：野村英明会員に授与したあと、同会員より挨拶があった。